

可開物便通三第日八月五年三十三治明

(毎月三日六日九日十二日十五日十八日廿一日廿四日廿七日三十日十回發行)

# 縣報 第三百十六號 明治三十七年五月三十日 和歌山縣

## ○公文

### ○和歌山縣令第三十一號

明治三十七年四月本縣令第二十七號及全年五月全第二十九號ハ本日限リ廢止ス

明治三十七年五月二十六日

和歌山縣知事 伯耆 清 橋 家 敬

和歌山縣令第三十一號參照

明治三十七年四月本縣令第二十七號全年五月全第二十九號ハ其道生付牛馬羊豚ノ出入社來停止ノ件

○和歌山縣告示第百四十七號

左記ノ通り狩獵免狀紛失ノ旨届出ダリ

明治卅七年五月廿六日

和歌山縣知事 伯爵 清 榮 家 教

和歌山縣海草郡山口村大字禮畠三百十一番地

平民農

漣 豊 松

一乙種三等狩獵免狀

第一二二八號

明治卅六年十二月十四日下附

右明治卅七年四月廿日ヨリ全年五月十日マダノ間ニ自宅内ニ於テ紛失ス

○和歌山縣告示第百四十八號

明治三十六年十一月本縣令第九十六號度量衡取締規則第六條ニ依リ東牟婁郡、那賀郡内ニ於ケル營業ノ目的ニ使用スル度量衡器ノ臨檢ハ左ノ期間内各其町村役場ニ於テ之ヲ行フ

東牟婁郡

自六月八日

四十二日間

那賀郡

至七月十九日

四十二日間

明治三十七年五月廿六日

和歌山縣知事 伯爵 清 榮 家 教

○和歌山縣告示第百四十九號

左記ノ通り狩獵免狀紛失ノ旨届出ダリ

縣報第三百二十六號

明治三十七年五月三十日

第三種御便物認可

二

明治卅七年五月廿七日

和歌山縣知事 伯爵 清 榮 家 教  
和歌山縣伊都郡山田村大字吉原三百拾七番地

平民農

吉 田 豊 太 郎

明治九年七月十八日生

一乙種狩獵三等免狀

第五四五號

明治卅六年十二月四日下付

右明治三十七年四月十日ヨリ全年四月廿日マダノ間ニ自宅ニ於テ紛失ス

○村長及助役ノ異動

伊都郡九度山有給村長

岡 章

右五月廿七日認可

東牟婁郡大島村有給助役

小 山 市 松

右五月廿八日認可

正

誤

縣報第三百拾四號中本縣告示第百拾四號多額納稅者島村富次郎納稅額區別及納稅年間納稅地權內宮村ノ上(金五拾九圓六錢)トアルハ(金五拾九圓貳拾錢)・誤

明治三十七年五月廿八日

和 歌 山 縣

○觀測

明治三十七年五月廿五日ヨリ三日間當地氣象概況

月 日	五 月 廿 五 日	五 月 廿 六 日	五 月 廿 七 日
種 類	前 年	本 年	前 年
平均氣壓	七六二耗八	七五六耗九	七六二耗八
平均氣溫	一六度六	一六度九	一九度二
最高氣溫	二三度八	二〇度二	一五度七
最低氣溫	一〇度七	一二度四	一二度八
最多風向	西北西	北々西	西北西
平均風力	二米六	三米八	二米九
天 氣	晴	○耗○	晴
雨 雪 量	一	一	一

懸報第三百二十六號

明治三十七年五月三十日

第三種郵便物認可

三終

可開物便郵種三第日八月五年三十三治明

(毎月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日十回發行)

明治三十七年五月二十九日印制

〔郵政代辦〕

和歌山縣

印 制 所 和歌山市久保町一丁目二番地  
樹人和歌山市久保町一丁目二番地  
和歌山市久保町一丁目二番地  
九 天 印 制 所

記 事	日暉アリ	早曉小雨	ス
	午前九時	午後南方	
	三十分海	二電光	
	上風雨ノ		
	警報ヲ解		
	除ス		
	午前八時	午前九時	
	四十五分	微雨ス月	
	海上風雨	電	
	ノ警報着		
	午后時々		
	暉アリ		

○和歌山縣告示第百四十六號

北海道移住民證明手續左ノ趣相定ム

明治三十七年五月廿五日

和歌山縣知事 伯爵 清 橋 家 敦

北海道移住民證明手續

第一條 北海道移住民規則ニ依リ證明ヲ受ケントスル者ハ第一號様式ニ依リ願出スヘシ

第二條 單獨移住者ニシテ前條ニ準シ證明ヲ受ケントスル者ハ第二號様式ニ依リ、出願スルコトヲ得

第三條 第一條及第二條ノ願書ハ居住地ノ市町村長ヲ經由スヘシ

第四條 市町村長ニ於テ前條ノ願書ヲ接受シタルトキハ左ノ事項ヲ調査シ副申スヘシ

一、團結移住者ニ在リテハ團体ノ情況ニ越代人并ニ重立者ノ資産及其逕賑信用ニ關スル事項

二、單獨移住者ニ在リテハ本人ノ健否(勞動ニ耐ヘキ程度)及經賑信用ニ關スル事項

第一號様式

北海道團結移住證明

今般私共團結規約ヲ締結シ北海道ニ移住シ土地貸付ヲ出願致皮帳付證明書下付相成度左記事項ヲ具シ此段相願候也

年 月 日

何郡何町大字何何番地  
市何村

農業(何業) 氏名印

何郡何町大字何何番地

家族何人

何郡何町大字何何番地

氏名印

家族何人

(以下各自列記スヘレ)

知事宛

一、事業ノ目的 開墾(牧畜)(植樹)

二、貸付出願ノ地積 何坪但シ(希望地何國何郡何町字何又ハ何原野何線)又ハ(移住ノ地ハ北海道廳ノ指示ニ從フ)

三、移住ノ戸口

何戸何人但シ(何年ニ分チテ移住ス即チ初年何戸何人第二年ニ何戸何人第三年ニ何戸何人トス)又ハ(全部同時ニ移住ス)

四、從來ノ職業

五、總代理人氏名 何某(若シ未タ設ケサルトキハ本項ヲ省ク)

六、移住後ニ於ケル隣保救護ノ方法

移住者中疾病ニ罹リ若クハ不慮ノ災害ヲ被リタルトキハ相互ニ救援ヲ爲スハ勿論  
万一開墾ノ途歩テ妨クヘキ事故ヲ生レタル場合ハ相協力シテ漸期ノ功程ヲ擧ケン  
ムルニ勉フルモノトス

七、移住旅費家屋農具次食等ノ準備并ニ支出方法(各人別ニ列記ナ要ス)

一何某

準備金何圓ノ内何圓ヲ以テ旅費ヲ支拂シ何圓ハ移住地ニ於テ家屋造設ノ費用及移住  
後ノ食費ニ充テ農具次類ハ携帶ス(又ハ何々ヲ賣却シテ云々)又ハ何某ノ扶助ヲ受  
ケ云々)

八、小作契約

(小作ノ方法ニ依ラサル場合本項ヲ省ク)  
旅費家屋食費及農具ハ何程ヲ貸與シ貸付地ハ成功後其何分ヲ分與シ又ハ収穫物ノ何分  
ヲ給與(ス若シ其配當シタル功程ヲ豫期年數内ニ完了シ難キトキハ云々)又ハ「別紙ノ通  
レト記シ契約書寫ナ添付スヘシ」

第二號様式

北海道移住証明願

今般北海道ニ移住シ土地賃付ヲ出願致度候ニ付証明書下付相成度左記事項ヲ具シ此段相  
關候也

年 月 日

何郡何町大字何何番地

氏名印

開墾(牧畜)(植樹)

一、事業ノ目的

二、希望地ノ所在及地積

何坪

何國何郡何町字何又ハ何原野何樣(又ハ移住地ハ北海道廳ノ指示ニ從フ)

一戸何人内男何人  
女何人

三、移住ノ戸口

農業(何業)

金何圓何拾錢(又ハ無)

四、從來ノ職業

五、所得稅額